

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	14	外部機関(社会福祉協議会・包括支援センター)などから学習資料やDVDなどを借りてみてはどうだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資源を活用し、専門知識を得て職員全体のレベルアップに繋げる。 ・施設内でも入居者様が楽しく活動出来るようにしたい。 ・レクレーションやリハビリで活用したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資源を活用し、資料やDVD貸し出しなど依頼する。 ・認知症の方への関わり方や、入居者様が楽しめるレク、体操等、職員の希望も取り入れて実施する。 	6 か月	
2	10	毎月の「アダーズ便り」とともに、日々の様子を知らせてもらい、本人の穏やかな表情・安心し、精神的に落ち着いて生活している様子がよくわかり、感謝している。職員の方々の優しく温かい気持ちが素晴らしいとの喜びの声がアンケートに見られる。意見箱にも投書しやすいように「アダーズ便り」とともに一筆箋などを入れたり、意見箱の設置場所を検討し、上がりにくい意見・要望をすくいあげてみたらどうだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・施設側からの報告だけでなく、家族からも意見、要望を遠慮なく伝えやすい環境づくりを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見箱を玄関内から外に設置し、入れた人が特定できないように配慮する。また、面会時に案内し周知して頂く。 ・家族に生活状況等の報告を小まめに行い、信頼関係構築に努める。 	6 か月	
3	6	今まで離設はないが、今後、地域の方やコンビニエンスストアなどに、協力をお願いしてみたらどうだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・離設そのものがない様に、目配り、気配りを心がける。 ・離設時には、地域住民の方と素早く連携出来るように良好な関係作りに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニエンスストア、地域の方、公民館に協力依頼しておく。 ・地域の方にホームと認知して頂くよう、交差点安全誘導等の地域活動を継続していく。 	6 か月	
4	37	今後、事業所で行う避難訓練の案内は運営推進会議の議事録に書き添えたり、「アダーズ便り」でお知らせしてみてもいいだろうか。また地域で行われる避難訓練などにも参加させてみたらどうだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ収束後だが、ホームでの避難訓練の際、家族、地域の方にお知らせし参加して頂く。 ・地域、校区内の避難訓練、防災訓練に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館だよりや、市政だより等から情報収集し、地域の避難訓練、防災訓練に積極的に参加する。 	12 か月	
5	2	今後、校区で行われる「ふらっとカフェ」や公民館で行われているサークル活動に参加させてみてはどうだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ前のように地域活動に参加し、交流を深めたい。 ・入居者様が参加出来るようなサークルや、講演会などがあれば、提案していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふらっとカフェへの参加支援、本人、家族の同意があれば公民館でのサークル活動参加への支援をする。 	12 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)
1 サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
	<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
	<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
	<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		⑤その他()
2 自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
	<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
	<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
	<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		⑤その他()
3 外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
	<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
	<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		④その他()
4 評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
	<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
	<input type="radio"/>	③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
	<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		⑤その他()
5 サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
	<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
	<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
	<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		⑤その他()